

教科	科目名	単位数	履修の種類	授業形態	定員	1年次	2年次	3年次	4年次
情報	情報 I	2	必修	実習・講義	30	▽	再	再	再
学習目標	○日常生活や学習、社会での活動において、情報や情報技術を適切に活用する能力を身に付ける。 ○アルゴリズムの概念やプログラミングの基礎を学び、問題解決に役立つ能力を身に付ける。								
主な学習計画	1年間の学習	○情報とメディア ○情報社会における法とセキュリティ ○情報技術が社会に及ぼす影響 ○情報のデジタル表現 ○コミュニケーション手段の発展と特徴 ○情報デザイン ○プレゼンテーション ○コンピュータのしくみ ○プログラミング ○モデル化とシミュレーション ○ネットワークのしくみ ○データベースとデータの分析							
教科書副教材等	104	東書	情 I 701	『新編 情報 I』(東京書籍出版) 『新編 情報 I 資料ノート』(東京書籍出版)					
留意事項	○「情報 I」は情報関連科目の基礎科目である。 ○「情報 I」は卒業までに2単位履修しなければならない(16期生以降)。 ○「社会と情報」の未履修者(15期生)は卒業までに「情報 I」2単位を履修しなければならない。 ○「社会と情報」を履修済みの生徒は履修できない。 ○資格試験受験の際には、受験料・問題集代などがかかる。								
評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 出席状況 <input checked="" type="checkbox"/> 授業への取組 <input checked="" type="checkbox"/> 課題等の提出 <input checked="" type="checkbox"/> 定期考査 以上の点を総合的に評価する。								
履修条件 セルフチェック	<input type="checkbox"/> 「社会と情報」を履修していない。 <input type="checkbox"/> 履修の条件と留意事項をよく読み理解した。								
オススメ図書	『令和 07 年 イメージ&クレーバー方式でよくわかる かやのき先生の IT パスポート教室』(栢木厚)								

教科	科目名	単位数	履修の種類	授業形態	定員	1年次	2年次	3年次	4年次
情報	情報の表現と管理	2	自由選択	実習・講義	24	-	○	○	○
学習目標	○テキスト、画像、音声、動画などのデータを活用し、効果的な表現方法を学ぶ。 ○データを扱う方法を理解し、適切にデータや情報を整理、管理する能力を身に付ける。								
主な学習計画	1年間の学習	○メディアの種類と特性 ○文書・図解による表現技法 ○プレゼンテーションの基礎 ○ドキュメンテーション ○コンピュータによる情報の管理と活用 ○コミュニケーションの基礎 ○音・画像・動画による表現技法 ○ネットワークを活用した情報発信 ○情報の管理							
教科書副教材等	7	実教	情報 702	『情報の表現と管理』(実教出版)					
留意事項	○「情報の表現と管理」は、情報関連科目の基礎的な科目である。 ○令和5年度から教科書が改訂されたため、令和4年度以前から再履修の生徒は再度購入。 ○資格試験受験の際には、受験料・問題集代などがかかる。								
評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 出席状況 <input checked="" type="checkbox"/> 授業への取組 <input checked="" type="checkbox"/> 課題等の提出 <input type="checkbox"/> 定期考査 以上の点を総合的に評価する。								
履修条件 セルフチェック	<input type="checkbox"/> 現在1年次以上である。 <input type="checkbox"/> 履修の条件と留意事項をよく読み理解した。								
オススメ図書	『できるキッズ 子どもと学ぶ Scratch3 プログラミング入門 できるキッズシリーズ』(竹林暁, 澤田千代子) 『デザインの学校これからはじめる Premiere Pro の本』(佐藤太郎, 白井小太郎)								

教科	科目名	単位数	履修の種類	授業形態	定員	1年次	2年次	3年次	4年次
情報	情報Ⅱ	2	自由選択	実習・講義	24	-	○	○	○
学習目標	○情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、社会の問題を発見、解決する力を身に付ける。								
主な学習計画	1年間の学習	○情報社会の進展と情報技術 ○コンテンツの制作と発信 ○データサイエンス ○情報システムと情報セキュリティ							
教科書副教材等	2	東書	情Ⅱ701	『情報Ⅱ』(東京書籍出版)					
留意事項	○「情報Ⅱ」は情報関連科目の発展科目である。 ○「情報Ⅰ」の理解を前提とした応用的な内容である。 ○資格試験受験の際には、受験料・問題集代などがかかる。 ○共通テストで情報科目を受験予定の生徒が望ましい。								
評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 出席状況 <input checked="" type="checkbox"/> 授業への取組 <input checked="" type="checkbox"/> 課題等の提出 <input checked="" type="checkbox"/> 定期考査 以上の点を総合的に評価する。								
履修条件セルフチェック	<input type="checkbox"/> 「情報Ⅰ」もしくは「社会と情報」を履修済み(または見込み)である。 <input type="checkbox"/> 現在1年次以上である。 <input type="checkbox"/> 履修の条件と留意事項をよく読み理解した。								
オススメ図書	『令和07年イメージ&クレーバー方式でよくわかる かやのき先生の基本情報技術者教室』(栢木厚)								

教科	科目名	単位数	履修の種類	授業形態	定員	1年次	2年次	3年次	4年次
情報	情報実習	2	自由選択	実習・講義	20	-	○	○	○
学習目標	○プログラムの作成を通して、物事を順序だてて思考する力を身に付ける。 ○問題解決のために何が必要か思考し、プログラムを作成することで解決へと導く力を身に付ける。								
主な学習計画	1年間の学習	○アルゴリズムの仕組み ○プログラミングの基礎と応用 ○情報システムの開発の概要 ○情報システムの運用と保守 ○コンテンツの制作の概要 ○コンテンツの設計と制作 ○コンテンツの運用と評価							
教科書副教材等	授業プリントなど								
留意事項	○「情報実習」は情報関連科目の総合的科目である。 ○「情報Ⅰ」の理解を前提とした発展・応用的な内容である。特にプログラミングの基礎である順次処理・分岐処理・反復処理といったアルゴリズムの流れについて理解していることが望ましい。 ○資格試験受験の際には、受験料・問題集代などがかかる。								
評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 出席状況 <input checked="" type="checkbox"/> 授業への取組 <input checked="" type="checkbox"/> 課題等の提出 <input type="checkbox"/> 定期考査 以上の点を総合的に評価する。								
履修条件セルフチェック	<input type="checkbox"/> 「情報Ⅰ」を履修済み(または見込み)である。 <input type="checkbox"/> 現在1年次以上である。 <input type="checkbox"/> 履修の条件と留意事項をよく読み理解した。								
オススメ図書	『Pythonではじめるアルゴリズム入門 伝統的なアルゴリズムで学ぶ定石と計算量』(増井敏克)								

情報